学校番号	303

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新選　地理総合（実教出版）、新詳高等地図（帝国書院）						
副教材等	新詳地理資料 COMPLETE２０２６（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書、地図帳、資料集を持参し、自ら注目点を見つけ、調べ、考察する。
・地理歴史科は社会をいろいろな視点から眺めることでその社会を理解しようとする教科であり、地理は地理的要因からそこに生まれ継続する人・物・文化と歴史を理解し、その地での文化・産業の今後の発展や起こりうる災害に気づき、今後の展開や解決策を考えてゆく。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取組などを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けさせる。
【思考力、判断力、表現力等】
地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり， 地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察・構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養わせる。
【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深めさせる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	現代世界の地理的な諸課題について基本的な事柄や追究・調査の方法を理解し、調査内容に合った地図や情報を使い分ける技能と知識を身につけている。	現代世界の地理的事象から課題を見いだし、それを地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて多面的・多角的に考察できる。国際社会の変化に対応しながら公正な判断をおこない、その過程とそこに含まれる問題点の発見、結果に対する解決策についての意見を適切に表現している。他者の意見についての賛同点や異論についての理由を判断し、表現できる。	現代世界の地理的な諸課題に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての責任を果たそうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	地図や地理情報システムでとらえる現代世界	・球面と平面 ・緯度と経度 ・日常生活のなかの地図 ・国家の領域 ・日本の位置と領域 ・国家間の結び付き ・モノ・人・情報のグローバル化 ・世界の交通、物流と日本 ・観光のグローバル化	a: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。地表面のとらえ方と地域発達の仕方等に関わる主題を考察できる。 c:設定された主題について、国家間の結合などが複雑化していることを理解し、原因の究明になりうる意見を考え、地理への関心を高めようとしている。	授業プリント 定期考査 資料読解	授業プリント 定期考査 資料読解	授業プリント レポート

	生活文化の多様性と国際理解	1、自然環境	a:資料集や通信機器を利用して地球上の様々な地形や気候を知り、提示された課題に関連する土地や地名から特徴を見つけ出すことができる。 b:提示された課題に関する資料から、地形や気候の特徴を捉え、利点欠点を考えることができる。 c:提示された地形や気候が現在の姿に至った過程から、発達する衣食住文化とのつながりを考えようとする。	授業プリント 定期考査 資料読解 レポート 発表	授業プリント 定期考査 資料読解 レポート 発表	授業プリント 資料読解 レポート 発表
2学期	生活文化の多様性と国際理解	2、産業 3、宗教 4、国家・民族・言語 5、移民	a: 世界の人々の特色ある生活文化を基に，人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり，影響を与えたりして多様性をもつことや，地理的環境の変化によって変容すること、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。 b: 世界の人々の特色ある生活文化について，その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 世界の人々の特色ある生活文化と様々な地理的環境との関連性を把握したうえで，そこから見いだされる生活文化の課題について主体的に追究し，その解決策を意欲的に考察・構想しようとしている。	授業プリント 定期考査 資料読解 レポート 発表	授業プリント 定期考査 資料読解 レポート 発表	授業プリント 資料読解 レポート 発表

	地球的課題と国際協力	・人口問題の展開と対策 ・アンバランスな人口分布 ・食料問題の要因と解決に向けた課題 ・食料問題への取り組み ・都市・居住問題 ・エネルギー資源の開発と限界 ・新たなエネルギー資源への取り組み ・地球環境問題:地球温暖化 ・様々な場所で発生する地球環境問題 ・地球的課題の解決に向けた国際協力	a:世界各地で見られる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の各地で共通する傾向性や課題、相互の関連性などについて大観し、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取組や国際協力が必要であることなどについて理解している。 b: 世界各地で見られる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について，地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 地球的諸課題の解決を目指す様々な主体の取り組みへの興味関心を持つとともに，そうした諸課題を国際社会の一員として主体的にとらえ，自分事として落とし込みながら意欲的に解決のあり方を考察・構想しようとしている。	授業プリント 定期考査 資料読解 レポート 発表	授業プリント 定期考査 資料読解 レポート 発表	授業プリント 資料読解 レポート 発表
3学期	自然災害と防災	・日本の自然環境 ・地震・津波と対策 ・火山災害と対策 ・風水害と対策 ・雪害・高温と対策 ・防災・減災への取り組み	a:通信機器を使用して、学校や居住地区の市役所のホームページからハザードマップを見つけだすことができる。 b:様々な災害用のハザードマップから、提示された主題についてのものを見つけ、避難時の課題を読み解くことができる。 c:知り得た情報を活用して、より安全な災害対策や避難対策についての意見を交換することができる。後世への災害伝達を担うことができる。	授業プリント 定期考査 資料読解 レポート 発表	授業プリント 定期考査 資料読解 レポート 発表	授業プリント 資料読解 レポート 発表

	地域調査	・課題の発見と事前調査 ・現地調査 ・調査結果の整理 ・調査結果の分析と考察 ・発表と報告	a: 生活圏の調査を基に，地理的な課題の解決に向けた取組や探究する手法などについて理解している。 b: 生活圏の地理的な課題について，生活圏内や生活圏外との結び付き，地域の成り立ちや変容，持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し，課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c: 自分の住む地域に関する諸情報を積極的に収集し，そこから見いだされた地域の地理的な課題について主体的に追究するとともに，その解決策を意欲的に考察・構想し，持続可能な地域社会のあり方を模索しようとしている。	授業プリント 定期考査 資料読解 レポート 発表	授業プリント 定期考査 資料読解 レポート 発表	授業プリント 資料読解 レポート 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度